



平成 25 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 MUTOH ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 早川 信正
(コード番号 7999 東証第1部)
問合せ先 経営管理部 部長 阿部 利彦
(TEL. 03-6758-7100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 15 日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	21,000	500	500	300	6.53
今 回 発 表 予 想 (B)	18,000	160	730	230	5.02
増 減 額 (B - A)	△ 3,000	△ 340	230	△ 70	
増 減 率 (%)	△ 14.3	△ 68.0	46.0	△ 23.3	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	20,441	653	1,306	△ 425	△ 9.26

修正の理由

当事業年度における経済環境は、世界的には欧州債務危機をはじめとする景気減速と、国内においては為替相場の円高により不安定な状況が続きましたが、年度終盤にかけて各地域における財政問題等が落ち着きを見せはじめ、また為替相場の円安が急速に進行し、一部に明るい兆しが見え始めてきました。このような情勢下において、当社グループは積極的な販売活動と経費の削減対策等を展開してまいりましたが、前回予想に比べ売上高、営業利益が減少する一方、経常利益が増加する見込みとなりましたので、業績予想を修正いたします。

売上高では、特に欧州地域において伸び悩み、前回予想値を下回る見込みとなりました。継続的に製品のコストダウンや販売費および一般管理費の削減等を実施してまいりましたが、売上高の減少を受けて営業利益は、前回予想値を下回る見込みとなりました。

経常利益では、年度終盤の急速な円安の影響を受けて営業外収益(為替差益)を約447百万円計上したことにより前回予想を上回る見込みとなりました。

当期純利益では、欧州子会社では欧州債務危機の影響もあり当期純損失を計上、並びに、他の子会社の経常利益が大幅に増加したことによる税金費用の増加などにより、前回予想を若干下回る見込みとなりました。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上